

「新たな産業戦略の指針」の策定方針（案）

平成30年3月 山口県産業戦略部

1 趣 旨

- 本県においてはこれまで、「やまぐち産業戦略推進計画」に基づき、本県の強みを活かした産業戦略の取組を官民一体となって推進。その結果、産業インフラの充実、医療、環境・エネルギー分野等における企業誘致や研究開発・事業化の進展、観光分野や県産品の売り込み強化に向けた推進体制の整備など、着実な成果が上がっている。
- しかしながら、人口減少や少子高齢化の進展に伴い、今後、県経済や産業面への影響が強く懸念されるとともに、県内企業における人材不足の深刻化、生産拠点再編等に伴う企業跡地の活用など様々な課題も生じている。
- 一方、近年、あらゆる産業、社会生活におけるIoT、AIなど第4次産業革命の進展や医療・健康、バイオ、自動車産業等の分野における急速な技術革新、市場変化への対応が急務となっており、国も成長戦略の策定、推進を通じ、そうした技術革新に対応した地域の成長分野の取組を強力に後押ししている。
- こうした中、本県経済の中長期的な成長、発展を促していくには、本県の強みである基礎素材型を中心とした高度な産業集積や技術開発力、地域中核企業の持つ優れた独自技術等のアドバンテージ、医療、環境・エネルギー、水素分野等での取組成果やJAXAとの連携、山口東京理科大学薬学部の設置等のポテンシャルを最大限に活かし、本県が今後伸ばしていく分野をしっかりと見極めながら、成長投資の拡大や成長産業の創出等に向けた戦略的なイノベーションの展開を図っていく必要がある。
- 産業戦略本部においては、官民一体となって、その取組を重点的かつ戦略的に推進するため、新たな産業戦略の指針を策定する。

2 目標年度

急速な技術革新や市場変化、企業動向等に機動的に対応するため、2020年度を当面の目標年度とし、集中的な取組を展開する。

3 主な内容

項目	内容
基本方針	●本県の高度技術、産業集積を活かした「戦略的イノベーション」の加速的な展開により、県経済の持続的成長を図る
重点成長分野	●本県の強みを活かした戦略的なイノベーションの展開を図るため、本県産業、企業の有する特性や技術力等の優位性、市場の成長可能性等を踏まえ、今後本県が伸ばしていくべき成長分野を重点・明確化 ●具体的には、高度な産業・技術集積を有する基礎素材型産業等の基幹分野やその強みを活かして着実な成長を目指す医療関連産業等分野、水素関連の研究成果や JAXA との連携など県固有のポテンシャルを踏まえて将来的な育成を図るべき産業分野等を想定
取り組むべきプロジェクト	●本県製造業における付加価値額の大宗を占め、本県経済、雇用を牽引する瀬戸内の基幹企業群や地域中核企業群等を中心に支援 ●具体的には、競争力の強化に向けた産業インフラの整備やコンビナート連携の促進はもとより、地域中核企業の成長・創出や自動車産業の構造変化への対応、大規模企業跡地の利活用等、重点的に取り組むべきプロジェクトを構築 ●その推進にあたっては、公共インフラ整備や地域未来投資促進法に基づく支援制度、国、県の補助・融資・技術相談、地域金融機関等と連携したコンサルティング、金融サポート等による集中的な支援を実施
成果目標	●各プロジェクトの取組に係る数値目標のほか、本県製造業全体の生産性、付加価値等の動向を把握できる工業出荷額、付加価値額等を指標として設定

4 策定期間

産業戦略本部の下で、産業界等からの意見やニーズ、国の成長戦略の動向等を踏まえながら策定作業を進め、平成30年度半ばを目途に策定する。